

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより 第5号
(令和6年 6月)
文責 堀江 泰賢

自分のために 仲間のために ～ 令和6年度 平戸市中総体「球技・武道競技」～

5月26日(日)、今年度の平戸市中学校総合体育大会の球技・武道大会が開催されました。これに先立つ21日(火)に行われた選手激励会では、各部の主将が、勝利を目指して全力で競技に取り組む決意を述べました。また、応援生徒を代表して、柳本心暖さんが心のこもった激励の言葉を述べ、吹奏楽部の伴奏で「校歌熱唱」を行いました。私からは、お世話になった人・なる人への感謝と、全力を尽くして試合に臨むこと、あいさつやマナーでも「勝負」すること、他の学校のチーム・選手の良いところを学んでほしいことなどを話しました。

競技当日は、好天のもと、どの部も、これまでの練習の成果を十分に発揮し、全力で各競技に取り組んでくれました。(試合結果は、すでに一斉メール等でお知らせしております。)今年度も、7月に県大会が開催されます。平戸市代表として出場する選手の皆さんの健闘を祈ります。また、今月4日(火)には報告会が開催され、各部の主将が、応援のお礼と大会を終えての感想を述べました。各生徒の思いのこもった感想を聞いて、日々の部活動や今回の市中総体を通じて、様々な「学び」があったことをうれしく思いました。選手の皆さん、感動をありがとう。そして応援生徒の皆さんも含めて、お疲れ様でした！明日の陸上競技大会も健闘を祈ります！！

3年生の多くは、今回の大会で現役を引退します。これまで部活動で学んだことをもとに、次の目標に向かって努力してくれることを願います。また、1・2年生は、先輩から学んだことや各部の伝統を受け継ぎ、技術面だけでなく、精神面でも、チームを、そして自分自身を高めてほしいと思います。頑張りましょう！

保護者の皆様には、日々の練習のご支援、大会当日の運営補助・応援など、ありがとうございました。



『Over The Top ～ 限界を越えさらなる高みへ～』 ～ 令和6年度「生徒総会」～

5月31日(金)、今年度の田平中学校生徒総会が行われました。中学校では、自分達の学校生活を自分達でより良いものにするために、「生徒会」が組織され、本部役員を中心に、全校生徒が専門委員会活動や学級会活動を行っています。生徒会の最高意思決定機関である「総会」では、本年度の活動方針や年間スローガン、各専門委員会の活動計画、生徒会本部や各学級からの提案等、様々な議題について、活発な議論がなされました。

現在、生徒会本部・各専門委員会とも、リーダーを中心に大変、意欲的に活動を開始していますが、生徒会活動を通じて、生徒の「自治力」や「自主・自立・自律」の精神が育っていることを感じ、大変、頼もしく、うれしく思いました。本部役員・各専門委員長・副委員長を中心とした、今後の子ども達の活動が楽しみです。

今年度も、生徒会年間スローガンに込めた思いが、達成されることを期待しています。

